

## 1. 主なトピックス

## (1) 活気に溢れるキャンパス

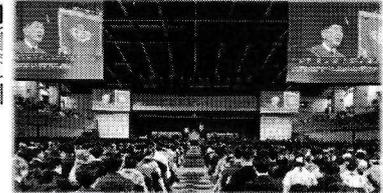
- \* 政府方針を踏まえ、感染対策に留意しながら研究・教育を実施  
—— 学生の新冠活動も4年ぶりに本格的な対面形式で実施
- \* オンラインを効果的に取り入れ、教育の質を高めながら対面授業を実施
- \* ウクライナからの留学生受入支援、2022.9.21 から5人が在籍



## (2) 田中総長のもと Waseda Vision 150 And Beyond 検討

- \* 2032年の創立150周年を約10年後にひかえ、Waseda Vision 150を効果的に実現するため、2050年を見据えたロードマップ検討を開始
- \* 2050年には「正解のない課題に自らの解決策を提示できるグローバルリーダーになるためには早稲田で学ぶことが最も有効だ」とアジア中に思われる

(総長メッセージ)



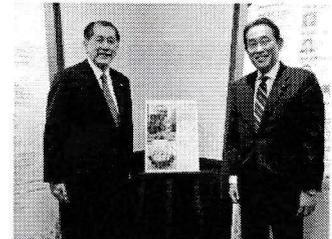
## (3) 岸田文雄内閣総理大臣講演会

6月18日、岸田文雄内閣総理大臣(1982年法卒)が来校され、大隈記念講堂にて講演会が開催されました。

岸田総理は石橋湛山氏(1907年文卒)、竹下登氏(1947年商卒)、海部俊樹氏(1954年法卒)、小淵恵三氏(1962年文卒)、森喜朗氏(1960年商卒)、福田康夫氏(1959年政経卒)、野田佳彦氏(1980年政経卒)に続く、8人目の早稲田大学出身の内閣総理大臣となります。

早稲田大学ではこれまでも現役総理大臣をお招きした講演会を度々実施しておりますが、今回は2012年6月の野田佳彦総理以来の開催となりました。

講演会当日は約4,000名の事前応募者の中から抽選で当選した学生・生徒および教職員・関係者約900名の前で、ご自身の学生時代のエピソードから、現在の日本や世界を取り巻く国際情勢の話題まで大変多岐に渡るお話をいただきました。



動画配信中 <https://www.waseda.jp/top/news/91214>

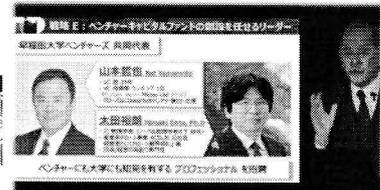
## (4) カーボンニュートラル"社会"の実現へ

- \* Waseda Carbon Net Zero Challenge 2030sを宣言(2021.11)
- \* 「最先端研究」「人材育成」「キャンパスのカーボンニュートラル」三位一体の取組みとして、グローバルなカーボンニュートラル実現に貢献
- \* 科学技術だけでなく人文・社会科学の強みを活かした総合知で社会実装



## (5) ベンチャーキャピタルファンド創設による研究の事業化と社会還元

- \* 早稲田大学ベンチャーズ株式会社(WUV)設立(2022.4)
- \* ベンチャーにも大学にも知見を有する専門家を外部から招聘し独立運営
- \* 「学問の活用」を図るベンチャー企業を育成し、早稲田の研究を社会実装  
—— 80億円超のファンド組成、量子コンピューター等3社に創業投資



## (6) 日本医科大学との医理工連携による現代医学への貢献

- \* 現代の医学は、研究・教育・診療いずれも医学博士だけではなく、早稲田の強み(AI・ロボット、ナノテクノロジー、人文・社会科学等)で貢献
- \* 両高等学院・早稲田実業に推薦入学枠を設け、高大接続連携を推進



## (7) 早稲田大学応援基金の開始、独自の基金運用/戦略的投資

- \* WASEDA サポートーズ倶楽部の理念を継承・発展し、寄付募集を開始
- \* 寄付金を原資として保全しつつ基金として運用し、教育・研究事業を支援
- \* 専門人材による運用(Waseda Endowment) 果実を戦略的に投資



## (8) 早稲田スポーツ強化募金の開始、収益源・財務体質の強化

- \* 早稲田大学校友会と連携し、野球・駅伝・ラグビーの寄付募集を開始
- \* 並行して、収益構造の柱の強化および新収益源の開拓を強力に支援(公式オンラインストア、クラウドファンディング、スポーツギフティング等)



## (9) 博物館から早稲田文化の発信

- \* 會津八一記念博物館 富岡コレクション展「中国陶磁の流れ」(9月25日まで)
- \* 演劇博物館 2023年度春季企画展「推し活! 展一エンパクコレクションからみる推し文化」(8月6日まで)

- \* 早稲田大学歴史館 企画展「フクちゃん ワセダダイガクノ巻」(7月21日～10月1日)
- \* 国際文学館(村上春樹ライブラリー) 2023/7/1-2023/7/31: 20名以下の入館は予約不要



**(10) 研究・教育環境を改善するキャンパス整備**

- \* 少人数教育スペースの拡充、偶発的な出会いと交流を生みだす場の充実
- \* 早稲田キャンパス 9号館建替え 2026年竣工予定  
主に、教育・総合科学学術院の再整備
- \* 西早稲田キャンパス(52,53,54,59号館)建替え  
理工施設 2032年までに順次竣工予定



**2. 入試状況・就職状況**

一般選抜および大学入学共通テスト利用入試  
志願者 90,879名(前年度比 2,964名減)

年度	2019	2020	2021	2022	2023
志願者数	111,338	104,576	91,659	93,843	90,879
前年度比		94%	88%	102%	97%

**【参考】出身地域別在学生数**

北海道・東北	1,202	3.4%	中部	2,550	7.3%	四国・四国	1,227	3.5%
関東	26,452	75.6%	近畿	1,805	5.2%	九州	1,738	5.0%

(東京都: 36.4%、埼玉県: 10.3%、千葉県: 6.9%、神奈川県: 11.3%)

**■ 2022年度 就職者数ランキング (2023年5月12日現在)(名)**

順位	確定内定先名称	内定者数総計	順位	内定者数総計	
1	(株)エヌ・ティ・ティ・データ(NTTデータ)	101	6	国家公務員一般職	65
2	楽天グループ(株)	91	7	(株)ベイカレント・コンサルティング	63
3	富士通(株)	82	8	(株)野村総合研究所	62
4	アクセントチュア(株)	81	9	日本アイ・ビー・エム(日本IBM)(株)	59
5	東京都職員I類	70	9	PwCコンサルティング(同)	59
			11	国家公務員総合職	57

※2022年度事業報告書から <https://waseda.app.box.com/s/xsc76k37m23vqif4l1b7ag0kfpz3tsx5>

自宅等からでも早稲田の雰囲気を感じたいために、「VRキャンパスツアー」を公開しています。建物等の内外観を360度見渡せるだけでなく、現役学生によるナレーション解説やフォトギャラリーも用意しています(一部は動画)。

